

南富良野町立幾寅保育所

■所在地	空知郡南富良野町字幾寅845番地
■木材使用量	274.67m ³ うち地域材 124.19m ³
■設置者	南富良野町
■構造	木造平屋建
■使用樹種	(構造) カラマツ (内外装) カラマツ、トドマツ
■延床面積	735.33m ²



(写真提供：南富良野町)

◆施設の概要

本施設は、子育て世代への支援や保育ニーズの多様化に応えるため、子育て支援センター機能をもつ地域交流スペースを併設して移転整備しました。次代を担う子どもたちが、地域の木材を使った温もりある明るい空間のもと森林の町を意識し、安全安心の保育環境でのびのびと生活することができます。地域交流スペースにおいては、異世代間、あるいは地域内外の多くの人々との交流事業により、木材利用の良さを発信、地産地消の重要性をアピールしています。

◆工法等の特徴

本施設は、カラマツの集成材などふんだんに使用しているほか、新たな乾燥技術である「コアドライ」の心持ち正角柱材を使用しています。また、内装にも各所に木材が使われており、特に新技術による地元産トドマツの圧縮材が地域交流スペースのフローリングに用いられています。

◆整備にあたり苦慮したこと

地域交流スペースの圧縮材については、円形にフローリングを施工するのに高度な技術を要しました。

◆利用者の声

多くの方々から「木がふんだんに使われていて素晴らしい」「やさしさを感じる」「さわってみたくなる温もりがある」と好評を得ています。